



ルート証明書インストール手順について

1. ルート証明書について

ルート証明書とは、証明書の発行元（認証局）の正当性を証明する証明書のことです。この証明書の発行元（認証局）を信頼の基点と呼びます。開始(変更等)届出書作成・提出コーナーでは、以下の認証局を信頼の基点としています。

- セコムパスポート for WebSR3.0 : Security Communication RootCA2

利用者は開始(変更等)届出書作成・提出コーナーを利用するにあたり、上記の認証局を信頼の基点とすることに同意した上で、ルート証明書をパソコンに組み込む必要があります。

組み込んだルート証明書は、接続先のサーバが正しいものであるかを確認するために使用されます。



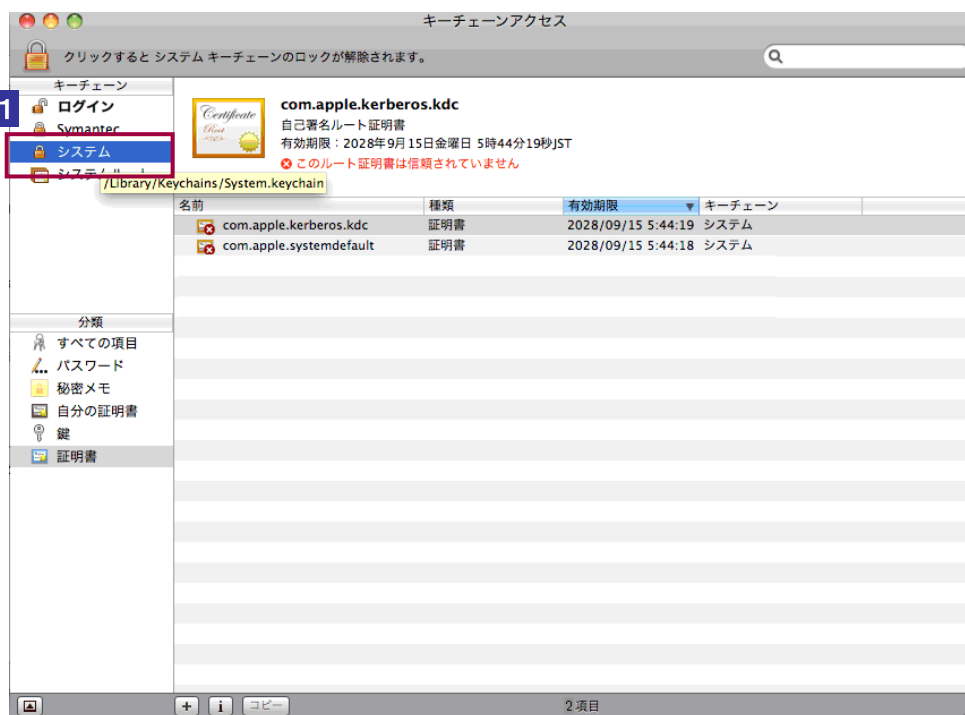
注意

セコムパスポート for WebSR3.0 については標準でインストールされている場合があります。「2-2. 証明書確認手順」に従って確認を行ってください。

2. ルート証明書のインストール手順について

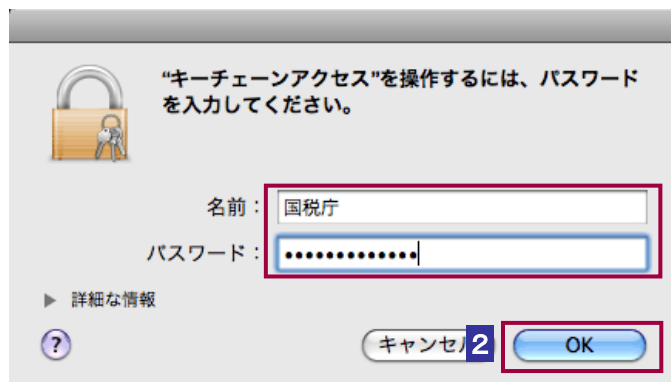
2-1. インストール手順

- 1 Finder から「アプリケーション」－「ユーティリティ」－「キーチェーンアクセス」を起動します。「システム」を選択し、「ファイル」－「読み込み」から、ダウンロードしたセコムパスポート for WebSR3.0 のルート証明書（rscrootca2.der）を選択します。



認証画面が表示されます。

- 2 認証画面では、インストールするコンピュータの管理者権限を持つユーザのユーザ名、パスワードを入力し「OK」をクリックします。



3 下記画面で、**常に信頼** をクリックします。



! 手順3の画面は過去に「常に信頼」を設定している場合は、表示されません。
注意

以上で、セコムパスポート for WebSR3.0 のルート証明書の登録は終了です。開始(変更等)届出書作成・提出コーナーを使用するためには、以下の認証局の証明書も必要ですので、同じ手順で登録を行ってください。

- pfwsr3ca.der : セコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書

2-2. 証明書確認手順

キーチェーンに登録した証明書は開始(変更等)届出書作成・提出コーナーを使用するための信頼の基点となるものですので正しい証明書が登録できているか確認する必要があります。以下の方法で登録した証明書が正しいものであるか確認してください。

キーチェーンアクセスを起動します。

- 1 起動したキーチェーンアクセスのキーチェーンから **システム** を選択します。



- 2 登録した証明書をダブルクリックします。

登録した証明書は、以下のように表示されます。

- Security Communication RootCA2 (セコムパスポート for WebSR3.0 のルート証明書)

- 3 ルート証明書の詳細が表示されるので、ルート証明書の指紋(フィンガープリント)が以下の URL に記載されているフィンガープリント値と等しいことを確認します。

セコムパスポート for WebSR3.0 ルート証明書のフィンガープリント
<https://repository.secomtrust.net/SC-Root2/>

例 セコムパスポート for WebSR3.0 の表示イメージ



- 4 同様にセコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書の指紋（フィンガープリント）を確認します。

登録した証明書は、以下のように表示されます。

- SECOM Passport for Web SR 3.0 CA（セコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書）

セコムパスポート for WebSR3.0 中間証明書のフィンガープリント

<https://repo1.secomtrust.net/spcpp/pfw/pfwsr3ca/>